

第5回 JIA東北住宅大賞 2010

応募要項

主催：(社)日本建築家協会(JIA)東北支部

1- 主旨

本賞は、東北6県に造られた住宅(専用住宅・併用住宅・戸建住宅・集合住宅等)を対象とし、その中で、デザイン・性能・工法等において、東北の景観と環境に根ざした優れた住宅を設計した建築家(設計者)と施主・施工者に対して贈る賞です。住宅は、建築設計の基本です。そして建築家(設計者)の果たす社会的責任はますます重要度を増しています。また、現代建築に社会が求めているものは、社会の象徴としての建築ではなく、個々人の感性に訴える日常的な空間の性能とデザインだといえます。そこで社団法人日本建築家協会東北支部では、東北における居住空間の質及びデザインの向上に貢献するべく、本賞を創設しました。

2- 応募ならびに応募作品

- ①専用住宅・併用住宅・戸建住宅・集合住宅等(新築・保存・改修)
- ②作品は最近5年以内に竣工したもの(2005年1月から2009年12月までに竣工したものを応募対象とする)
- ③確認申請が必要なものは検査済証の写しを提出のこと
- ④東北6県に造られた作品に限る
- ⑤過去に受賞した作品、雑誌等に発表した作品でもよい
- ⑥現地審査、施主のヒアリングが可能な住宅
- ⑦応募点数は自由
- ⑧審査員の関与した作品は応募できない

3- 登録 応募期限

- 応募を希望する方は、応募申込書に必要事項を記入し、応募料の振込み控えのコピーを同封の上、JIA東北支部事務局に郵送して下さい。
- 応募資格 応募作品の設計者
- 登録期限 2010年9月6日(月)
- 提出先 (社)日本建築家協会東北支部事務局
〒980-0802 仙台市青葉区二日町17-21北四ビル 3F
TEL: 022-225-1120
- 応募申込書 当支部HPからダウンロード可能
URL <http://www.jia-tohoku.org/>
- 応募作品提出期限 2010年9月15日(水)

4- 応募提出作品

- 建物概要、設計主旨 800字以内
- 図面(配置図・平面図・断面図)縮尺自由
- 写真 ※以上をA1パネル縦使い1枚にまとめ提出
- 現地案内図は別紙にて提出
- 確認申請が必要なものは検査済証の写しを提出
- パネルデータ JPG形式(6932×9839ピクセル程度、120MB程度)
- 設計主旨のTEXTファイルをCD-Rで送付

5- 応募料

- JIA会員 1点につき2万円
- 会員以外 1点につき3万円
- 振込先 七十七銀行 県庁支店 普通預金
口座番号 9096876
口座名 日本建築家協会東北支部
支部長 水戸部裕行

※確認のため、銀行振込用紙の控えのコピーを応募申込書と同封の上、お送りください。

後援

国土交通省東北地方整備局
福島県
宮城県
郡山市
仙台市
(社)日本建築学会東北支部
(社)青森県建築士会
(社)秋田県建築士会
(社)岩手県建築士会
(社)宮城県建築士会
(社)山形県建築士会
(社)福島県建築士会

(社)青森県建築士事務所協会
(社)秋田県建築士事務所協会
(社)岩手県建築士事務所協会
(社)宮城県建築士事務所協会
(社)山形県建築士事務所協会
(社)福島県建築士事務所協会

NHK 福島放送局
福島テレビ
福島中央テレビ
福島放送
テレビユー福島
TBC 東北放送
IBC 仙台放送
IOB 東北日本放送
三洋テレビ

東奥日報社
秋田魁新報社
岩手日報社
河北新報社
山形新聞社
福島民報社
福島民友新聞社
東北専門新聞連盟

6- 審査員

審査員長 古谷誠章氏

早稲田大学教授
(有)ナスカ代表取締役
日本建築家協会会員

審査員 五十嵐太郎氏

東北大学教授
建築史家

7- 審査方法

- 第1次審査は公開審査とする。
2010年9月26日(日)
審査員2名による審査
※今年度より応募者全員に公開方式で設計コンセプトを発表していただく。
於：日本大学工学部70号館7011教室
- 第1次審査発表 同日
- 第2次審査は現地審査とする。
(12月～3月に審査、設計者及び施主ヒアリング)
- 入賞発表 2011年3月上旬
審査結果は応募者に直接通知する。

8- 表彰

大賞1作品、優秀賞、奨励賞
入賞者に対し賞状を贈る。
大賞には加えて記念品(銘板)を贈る。
表彰式は2011年4月のJIA東北支部総会にて行う。

9- 応募作品の取扱い

応募作品の公表及び出版の権限は主催者が保有する。
入賞作品は本会HPで公開する。
応募作品は着払いで返却する。但し、入賞作品は返却しない。

お問い合わせ

(社)日本建築家協会東北支部事務局

〒980-0802
宮城県仙台市青葉区二日町17-21 北四ビル3F
HP: <http://www.jia-tohoku.org/>
TEL: 022-225-1120 FAX: 022-213-2077

開催協力

日本大学工学部